

## 設問及び記載要領（自治会等に関する市区町村の取組についてのアンケート）

## 【用語の定義】

## 自治会

地方自治法第 260 条の 2 第 1 項に定める自治会、町内会等の「町又は字の区域その他市町村内の一定の区域に住所を有する者の地縁に基づいて形成された団体」を指し、自治会・町内会等の名称や同項の認可の有無は問わないものとする。

**第 I：基礎データの確認**

地域コミュニティの中核となる自治会の全国の現状を把握したく、以下の質問にお答えください。なお、回答にあたっては、実際に自治会に聞いていただく必要はありません。貴市区町村の認識としてご回答ください。

問 1：貴市区町村における現在（令和 3 年 4 月 1 日現在）の自治会数を教えてください。

○○○○団体

問 2：貴市区町村が自治会全体及び個々の自治会について何を把握できているか確認したいため、以下の表の該当する項目に○を記載してください。（複数回答可）

項目	自治会全体	個々の自治会
1. 加入率		
2. 加入世帯数（加入者数）		
3. 加入世帯の構成（男女比、年齢別）		
4. 自治会代表者の連絡先	—	
5. 自治会費		
6. 年間の活動実績		
7. その他（ ）		

問 3：貴市区町村における自治会の加入率の推移を確認したいため、以下の表に記入をお願いします。また加入率の算出方法を「世帯単位」、「個人単位」、「その他」から選んでください。その他の場合は算出方法を備考欄に記入してください。なお不明な箇所は記入不要です。

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
加入率	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
算出方法												
備考												



**問6：貴市区町村では、どのような方法で定期広報物（月1～2回程度発行）を配布していますか（複数回答可）。有償で依頼している場合、その年間の委託料等をそれぞれ概算で教えてください。また単価を算出するため、配布対象世帯の数（令和3年4月1日時点）を教えてください。**

1. 自治会に有償で依頼（委託料：〇〇〇〇千円、対象世帯数：〇〇〇〇〇〇世帯）
2. 自治会に有償で依頼（〇〇交付金〇〇〇〇〇千円の一部）
3. 自治会に無償で依頼
4. 業者にポスティングを依頼（委託料：〇〇〇〇千円、対象世帯数：〇〇〇〇〇世帯）
5. 業者に新聞折り込みを依頼（委託料：〇〇〇〇千円、対象世帯数：〇〇〇〇〇世帯）
6. 集会所等への設置
7. その他（ ）

※自治会長等に対して、住民との連絡調整等の業務を委託している場合や有償ボランティアとしての謝金を支払っている場合など、定期広報物の配布以外の目的を含んだ支払いなどにより広報物の配布にかかる金額を個別に算出できない場合は「2」を選択してください。

※「業者」とは、自治会以外の全ての者（ポスティング会社、シルバー人材センター等）を含みます。

**問7：貴市区町村として、現在、自治会に対して期待する方向性（加入促進、活動活性化、男女共同参画等）を条例や計画等において定めていますか。定めている場合、その条例や計画の名称を教えてください。（複数回答可）**

1. 条例において定めている（名称： ）
2. 計画において定めている（名称： ）
3. その他（名称： ）
0. 該当なし → 問15へ

**問8：（問7で1～3と回答した場合）自治会に対して期待する方向性の中に定量的なものはありますか。以下より選択してください。（複数回答可）**

1. 加入率
2. 加入世帯数（加入者数）
3. 自治会活動に参加する住民の割合
4. 自治会における新たな活動数
5. 女性会長・役員の割合
6. その他（ ）
0. 該当なし

**問9：（問7で1～3と回答した場合）自治会に対して期待する方向性に向けて、自治会を対象とした施策を講じていますか。**

1. はい
2. いいえ → 問15へ

問 10：(問9で1と回答した場合のみ) どのような自治会向けの施策ですか。①群と②群を組み合わせで回答してください。(複数回答可) ※回答例：1-A、3-B 等

① 群		② 群	
1	住民相互の連絡 (回覧板等)	A	財政的支援 (特定目的・活動への助成)
2	行政からの連絡 (広報物配布等)	B	人的支援 (職員や専門家の派遣)
3	防災、防火	C	人的支援 (人材育成研修)
4	区域の環境美化、清掃活動	D	活動場所の提供支援
5	交通安全、防犯	E	広報協力
6	行事開催 (盆踊り、敬老会等)	F	自治会以外の団体又は専門家との連携支援
7	道路・街路灯等の整備・修繕等	G	その他 ( )
8	集会施設の維持管理		
9	地域福祉活動 (高齢者中心)		
10	地域福祉活動 (子ども中心)		
11	地域福祉活動 (その他)		
12	スポーツ活動		
13	文化活動		
14	温暖化対策		
15	その他 ( )		
16	上記を含む、あらゆる活動 (※)		

※自治会のあらゆる活動に対して一括交付金を支給している場合は16-Aと選択してください。

問 11：(問10で3-F、9-F、10-Fと回答した場合のみ) 施策の詳細を教えてください。

問10での選択	3-F	9-F	10-F
事業名			

事業概要  
連携する  
団体や専門家

問 12：(問10で9と回答した場合) 活動内容の詳細を以下より選択してください(複数回答可)

1. 居場所づくり (憩いや交流の場の提供)
2. 地域における活躍の場の創出
3. 老人の見守り
4. 介護予防に関する教室
5. 買い物支援
6. 送迎サービス
7. その他 ( )

問 13 : (問 10 で 10 と回答した場合)活動内容の詳細を以下より選択してください(複数回答可)

1. 居場所づくり (子ども食堂の運営 等)
2. 子どもの見守り
3. 保育・一時預かり
4. 学習支援
5. その他 ( )

問 14 : (問 10 で 11 と回答した場合)活動内容の詳細を以下より選択してください(複数回答可)

1. 障害者支援
2. 在住外国人との共生 (国際交流)
3. 不登校・ひきこもりへの対応
4. 多世代交流
5. その他 ( )

問 15 : 近年、憩いや交流の場、子ども食堂など、高齢者や子どもを含めた地域の居場所づくりが、自治会に限らず、自治会以外の様々な団体 (NPO、社会福祉協議会、老人会、ボランティア団体、企業等) や個人によって行われています。貴市区町村はこれらの団体・個人をどの程度把握、公表していますか。以下の表の該当する箇所全てに○を付けてください。該当がない場合は、記入不要です。

	主に高齢者を対象とした居場所づくりの実施団体・個人	主に子どもを対象とした居場所づくりの実施団体・個人
リストを作成しているが公表していない		
リストを公表している		
マップを作成しているが公表していない		
マップを公表している		

問 16 : 自治会を含む地域の団体同士のネットワーク強化や人材育成支援策として、以下のうち、すでに実施している取組がある場合、該当するものを選択してください。(複数回答可)

1. 協議会等の設置 (名称 : )
2. 研修会・意見交換会等の開催
3. 各団体の活動情報の収集と相互共有
4. その他 ( )
0. 該当なし

**問 17：貴市区町村の施策又は自治会独自の取組によって、以下のような自治会活動の変化があった場合、該当するものを選択してください（複数回答可）。また、そのような団体を何団体、把握していますか。**

1. 加入率の増
2. 加入世帯数（加入者数）の増
3. 自治会活動に参加する高齢層（65歳以上）の割合の増
4. 自治会活動に参加する若年層・中年層（15歳以上64歳以下）の割合の増
5. 女性会長・役員が増
6. 自治会における新たな活動の創出
7. 地域の居場所との連携の創出・強化
8. 企業や学校など地域の居場所以外の主体との連携の創出・強化
9. 新たな財源の確保
10. その他（ ）
0. 該当なし

自治会活動の変化を把握できている団体実数（1～10に1つでも該当）：〇〇団体

**問 18：（問 17 で 1～10 を回答した場合のみ）貴市区町村内において自治会活動が変化した代表例を 1 団体紹介してください。**

実績年度	(例) 令和 2 年度
自治会名	(例) 〇〇〇〇町会
問 17 での選択	(例) 10
概要 ※具体的に記載	(例) 市の補助金を活用し、集会所のバリアフリー修繕を行い、災害時の拠点となる旨を自治会内で周知広報したところ、多くの賛同を得ることができ、防災訓練の年間実施回数の増（1回→3回）につながった。
市区町村の関与	無・有 ※有の場合、以下に事業名を記載 (〇〇市コミュニティセンター整備補助事業)
事業概要	(例) コミュニティセンター（集会所）の新築、購入、増築又は修繕、賃借に要する費用の 50%以内の額を補助
上記事業による 市区町村の支出	(例) 5,000 千円
問 10 での選択	(例) 3-D
上記事業に関与 した他の団体	(例) 地区防災士協会、NPO 法人〇〇〇〇



問 22 : (問 21 で 1 ~ 3 を回答した場合のみ) どのような支援内容ですか (複数回答可)。

1. 財政的支援 (導入費の補助)
2. 財政的支援 (維持管理費の補助)
3. 物的支援 (機器の無償貸与等)
4. 人的支援 (職員派遣)
5. 人的支援 (専門家の派遣)
6. 活動場所の提供支援
7. その他 ( )

問 23 : 貴市区町村内における自治会活動のデジタル化の代表例を 1 団体紹介してください。

実績年度	(例) 令和 2 年度
自治会名	(例) ○○○○町会
概要 ※具体的に記載	(例) 市の補助金を活用し、電子回覧板アプリの導入経費に充てた。回覧板を町会内で持ち歩く手間が省けたほか、感染症対策にもつながった。
市区町村の関与	無・有 ※有の場合、以下に事業名を記載 (○○市地域コミュニティ ICT 活用促進事業)
事業概要	(例) 地域住民の情報の共有と発信に使用するアプリの導入費や利用料、町会のホームページ制作などに要した経費を補助
上記事業による 市区町村の支出	(例) 500 千円
上記事業に関与 した他の団体	(例) ○○自治会連合会

問 24 : 今後、自治会の地域活動のデジタル化を推進する場合、何が最も課題となると認識していますか。1 つだけ選択してください。

1. デジタル機器を保有していない住民が多い。
2. 住民の多くが操作等に不慣れである。
3. 従来のアナログ対応で不都合が生じておらず、導入のメリットを感じられない。
4. 導入費や維持費が不明であり、自治会の財政を圧迫する可能性がある。
5. デジタル化を推進してくれる人材を見つけるのが難しい。
6. その他 ( )

#### 第Ⅳ : コロナ禍における対応

問 25 : 上記の設問で回答した施策以外で、コロナ禍を契機として、貴市区町村が自治会に対して実施した新たな施策はありますか。該当があれば自由に記載してください。